

“農”と“人”をつなげる

わ 和歌山が人 かやマガジン

2026.6

Vol.21

シャリッと爽快！
食べきりサイズで
気軽にスイズ



かつ

農林水産省
近畿農政局和歌山県拠点

<アンケートはこちらから>
(所要時間:3分程度)



「こんなのが
読みたい！」
「あれ面白かった！」
などのご意見や感想
お待ちしております！

小玉スイカ

極上の甘さにはよがって☑

ひとりじめ

高 地方

初夏のスイカのススメ

その旨

冷蔵庫にてほどよく冷やすべし



その味

ひとりじめ。
その名の通り、
独りで食すべし



その参

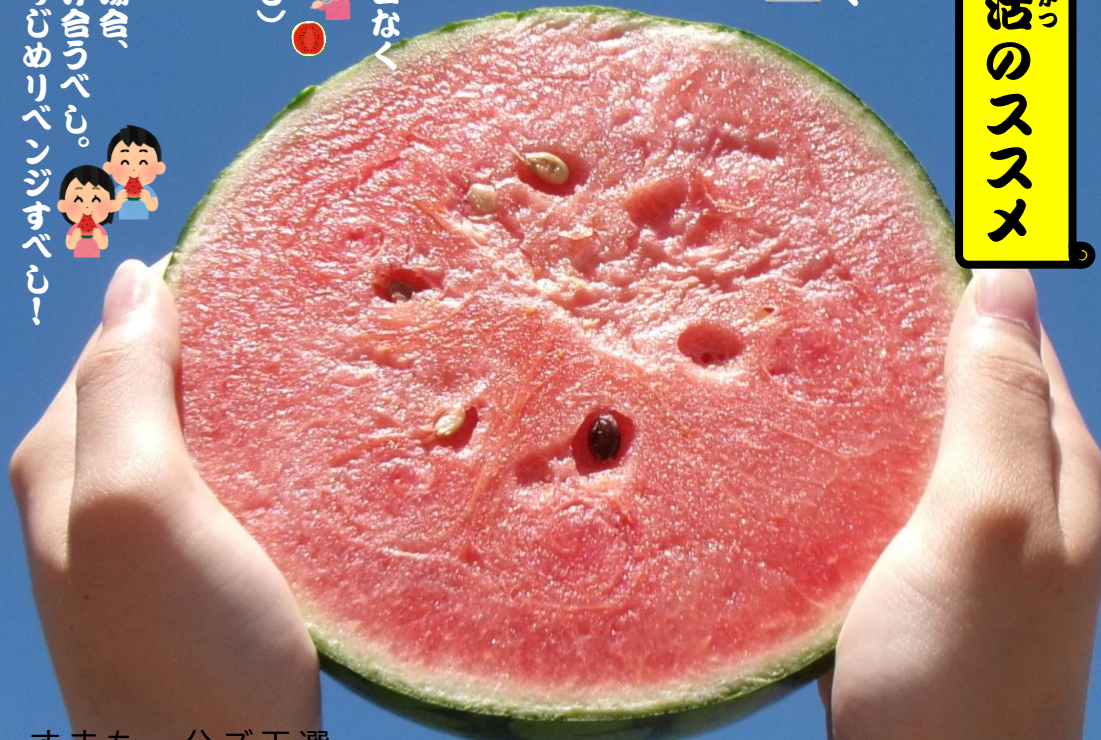
赤い部分は余すことなく
いただくべし



(皮ギリギリを
残めるもよし)

方が一

誰かに見つかった場合、
その場は仲良く分け合うべし。
目を改めて、ひとりじめリベンジすべし！



小さい理由があります

夏の定番となった小玉スイカ。その昔、人々の暮らしの変化の中で生まれました。冷蔵庫の普及により、手頃なサイズのスイカが求められ、多くの家庭に広まってきました。

温暖な気候とたつぷりの日差しに恵まれた和歌山でも、栽培され、夏らしい甘さを届けています。

小玉でも一人前

小玉スイカは、「小さい＝未熟」と思われがちですが、実はその逆。甘さが安定しやすく、大玉に負けないおいしさが特徴です。皮も薄く、端までしっかりと甘さを楽しめるのも魅力です。見た目はコンパクトでも、最後までおいしく味わえます。

叩かずに選ぶ！

スイカを買う時は、叩いて音で選ぶイメージがありますが、小玉スイカは少し違います。サイズが小さいため、音だけでの見分けが難しいのです。

選ぶポイントは、「重さ」と「見た目」。ずっしり重く、表面のしま模様がはっきりしたものがおすすめです。

がんばる農業者

～極上の甘さとこだわり。斎藤さんの手しごと～

花や果物の栽培が盛んな御坊市で、スターチス、小玉スイカ、メロンを手がける「斎藤農園」の斎藤喜也(のぶや)さん。スターチスはオリジナル品種を育種し、小玉スイカとメロンは特級品を独自ブランド化。高品質にこだわった逸品を届けています。

小玉スイカ「ひとりじめ」は、5月下旬から8月下旬頃まで、御坊市内の農産物直売所等で販売されています。

がんばる農業者の
詳細は [こちら](#)



斎藤農園のインスタは
[こちら](#)(外部リンク)



斎藤 喜也(のぶや)さん



とにかくおいしい！
小玉スイカ
「ひとりじめ」

みかん収穫量 22年連続全国1位 !!



図1 みかんの都道府県別収穫量及び割合

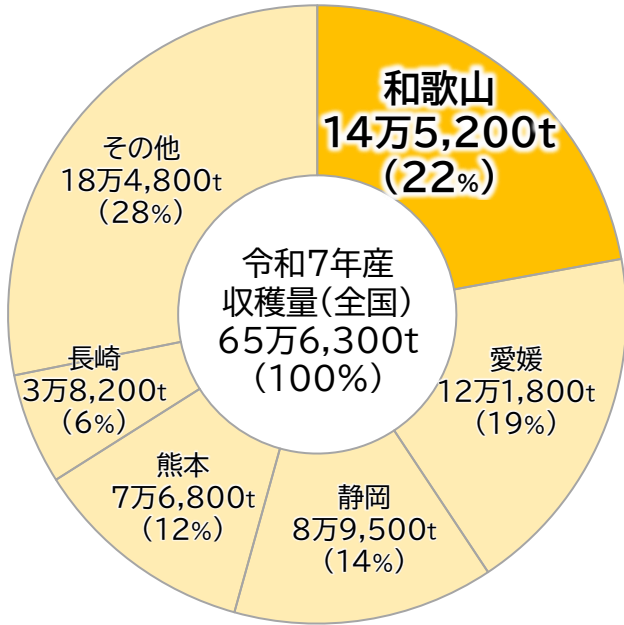
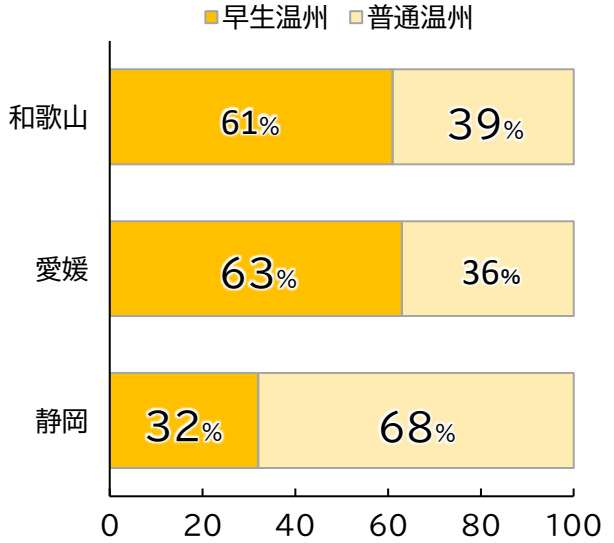


図2 みかんの収穫時期別収穫量割合 (令和7年産収穫量上位3県)



資料：農林水産省大臣官房統計部令和8年5月26日公表「令和7年産みかんの栽培面積、結果樹面積、収穫量及び出荷量、その他かんきつ類の栽培面積」(以下、図2において同じ。)

注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳計が一致しない。



農林水産統計
は[こちら](#)

注1：「早生温州」には、「ハウスみかん」及び「極早生みかん」を含む。
注2：割合については、表示単位未満を四捨五入している公表値を基に算出しているため、合計値と内訳計が一致しない。

農業者必見！「農業経営支援策活用カタログ2026」

「農業経営支援策活用カタログ2026」最新版が発行されました。

経営の発展や日々の課題解決に役立つ支援策が、分かりやすくまとめられており、様々な事業や制度など、逆引きで調べることができます。

農業経営の発展につながるヒントが詰まっていますので、ぜひご活用ください。



<ご利用に当たっての留意事項>

本カタログの内容は、2026年度予算を中心として、2026年4月時点の内容を紹介しているものです。

今後、内容に変更があり得ることや事業によっては募集を終了しているものがあることをあらかじめご了承ください。

事業内容や利用方法の詳細については、各施策ごとに掲載している「お問い合わせ先」にご確認をお願いします。

農業経営支援策活用
カタログ2026
は[こちら](#)



約50年ぶり！ブロッコリーが「指定野菜」に仲間入り

ブロッコリーは、農林水産省の「指定野菜」に新たに加わった品目で、1974年のじゃがいも以来、15品目の野菜です。

ビタミンCや葉酸、食物繊維、カリウムなどを豊富に含み、健康的な食生活を支える野菜です。

ゆでる、炒めるなど幅広い調理に適し、お弁当の彩りにも活躍する野菜で、毎日の食卓に取り入れやすいのが特徴です。

ブロッコリーはお弁当の彩りに大活躍！



指定野菜とは？

多くの家庭でよく使われ、安定して手に入るよう、国が定めた野菜です。



楽しく食べて元気な毎日！一食育の6月一



農林水産省食育月間のウェブサイトは[こちら](#)



6月は食育月間です。食べることは体をつくるだけでなく、心を豊かにする大切な営みです。

旬の食材を取り入れ、栄養バランスを考えた食事を心がけることで、健康づくりにつながります。

また、家族や仲間と一緒に食事を楽しむ時間は、コミュニケーションを深める大切な機会でもあります。

この機会に日々の食生活を振り返り、無理なく続けられる良い習慣を見つけてみましょう。



愛してミルク？ 6月は牛乳月間



イベント情報や楽しい動画など牛乳月間のウェブサイトは[こちら](#) (外部リンク)



私たちの身近な存在である牛乳には、成長や健康づくりに欠かせない栄養が豊富に含まれています。カルシウムやたんぱく質を手軽に補えるだけでなく、料理やおやつにも幅広く活用できるのが魅力です。

地域の酪農家が大切に育てた牛から生まれる新鮮な牛乳に目を向け、そのおいしさと価値を改めて感じてみませんか。

毎日の食卓に取り入れて、元気な体づくりにつなげましょう。



(画像提供: 黒沢牧場)

食と農をつなぐ

朝井コンテスト2026

【募集内容】

丼ものの朝ごはんレシピ※
※2人分の丼もの(1品(汁物など)の追加可)

丼物:ご飯に具材をのせ、丼・皿などの器に盛りつけた料理

【対象】

学生2名のチーム(高校生、大学生、短大生、専門学校生など)



募集期間 令和8年5月29日(金)～
令和8年10月30日(金)17時まで

【お問合せ先】

農林水産省 近畿農政局
消費・安全部 消費生活課
食育推進担当まで
TEL075-414-9771

応募の詳細は[こちら](#)



発行・編集

近畿農政局和歌山県拠点
〒640-8143 和歌山市二番丁3 和歌山地方合同庁舎5階
TEL:073-436-3831

バックナンバーは[こちら](#)から

